

新聞で SDGs 授業デザイン オンライン体験

「SDGs を授業に取り入れるといっても、どうすればいいのだろうか……」「身近な現実から、世界のできごとまで幅広い視点を養いたい」。SDGs への注目が急速に高まる中、さまざまな悩みを抱える先生方も多いのではないのでしょうか。

新聞は日夜、地域のことから世界中のニュースまで、さまざまな社会課題を追いかけて報道しています。ことさら「SDGs」と銘打たない記事でも「これは SDGs の何番目のゴールに関係している」と気づくことがあると思います。

そうした気づきを授業の中心にすえる方法として、「ペタッと SDGs 新聞学習ふせん」の開発に携わった有馬先生と朝日新聞社の担当者を講師に 2 種類のワークショップをオンラインで体験していただきます。

講 師 有馬進一氏（元公立中学校総括教諭、日本 NIE 学会理事）

遊佐美恵子氏（朝日新聞社）

日 時 2 月 23 日（水・祝） 13:00～15:30

参加費 1000 円（「ペタッと SDGs 新聞学習ふせん」ほか教材費と送料・税込み）

申込方法 2 月 10 日（木）までに npevent@pressnet.jp にメールまたは Peatix で Peatix の申し込みフォームへのリンクは、

当館ウェブページ（<https://newspark.jp>）に掲載します。

定 員 40 人

当日は Zoom を使用します

《主な内容》

ワークショップ 1 「SDGs ふせんで思考が見える化」

ある 1 日の新聞紙面全ページを対象に参加者が SDGs ふせんを貼り付け、それぞれの参加者の考え方を見える化し、共有・話し合いをします

ワークショップ 2 「SDGs マッピングで記事分析」

全国の新聞紙面から記事の一つを選び、書かれた内容と SDGs の複数のゴールを結び付けます。その後「誰一人取り残さない」原則との関連を経済・環境・社会の 3 つの視点で文章にまとめます。

主催



協力 朝日新聞社

231-8311 横浜市中区日本大通 1-1 横浜情報文化センター
電話 045-661-2022

みなとみらい線「日本大通り駅」3 番出口（情文センター口）直結
JR 根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩 10 分